

商業科



そのお力ネ どう使う？

企業の採用担当者が選ぶ資格ランキングで、簿記は「2位」に挙げられており、商業科の生徒の7割程が簿記検定に合格しています。商業科では、お金を管理する方法（簿記）の他に、どのような商品が売れるのかを分析する方法（マーケティング）、実際に商品を開発する方法（商品開発）、事務処理に必要なコンピュータの技術（情報処理）など、商業に関する幅広い知識・技術を学習します。

特徴 商業科目を幅広く学び、実践的な商品開発や模擬取引も行います！

1年生では、簿記の基礎知識や事務処理に必要な情報処理の知識などを身に付けています。2年生では、製造業における原価計算などについて学びます。3年生では、商品開発や教室をオフィスに見立てた模擬取引も行います。

あなたのアイデアをカタチにします！ 商品やサービスを開発して、実際に販売しています！

「商品開発」という授業では、商品の企画、開発、デザインの手法について学びます。



県南ご当地グルメに認定！
「タイピーン・ピロシキ」



錦梨のマフィン



山江栗のマロンパイ



高校生が企画したツアー商品

1年生の声



商業科1年 林 美香（山江中学校出身）

私は、将来、接客業の仕事をしたいと考えています。そのため、球磨中央高校の商業科で、簿記や情報処理などの商業関係の資格をたくさん取得したいと思っています。

現在は、簿記検定、電卓検定、情報処理検定に向けて少しづつ勉強しています。部活動は弓道部に入部して、放課後は楽しく練習しています。

授業



「財務会計」

現金や商品の増減を記録し、利益等を計算する方法を学びます。



「情報処理」

パソコンで事務処理を行うための技術を学びます。



「総合実践」

教室内で模擬取引を行い、販売や接客、経理を実践します。

資格等

- 取得できる資格等
・日商簿記検定
・全商簿記検定
・全商電卓検定

- 取得できる資格等
・情報処理検定
・ビジネス文書検定

- 取得できる資格等
・ビジネスコミュニケーション検定
・商業経済検定
・秘書検定等

めざす進路

- ・会計税理士事務所
・銀行の窓口業務
・資格を活かした大学進学

- ・各種会社の事務
・病院、薬局、サービス業、工場等の事務

- ・ホテルや観光宿泊施設のフロント
・食品、雑貨、衣服等の販売
・バイヤー、ショップマネージャー
・商品開発、店舗経営者

「医療事務」とは？



医療事務とは、病院の事務の仕事です。患者さんの予約、受付、カルテの準備、医療費の計算などを行います。
他業種の事務職と違い、患者さんが負担する医療費の割合を計算する「レセプト業務」を行います。

「バイヤー」とは？



世の中には数え切れない程の様々な種類の商品があります。洋服や雑貨販売店を見ると、お客様の年齢や好みに応じた商品が並んでいます。
バイヤーは店頭に並べる商品を仕入れて、華やかなディスプレイと共に商品陳列や店作りの手伝いをする職業です。

過去10年以上、進路実現100%です！

3年生の声



商業科 平瀬 心都（人吉第一中学校出身）

私の将来の夢は「美容室を経営」することです。商業科では、会社のお金の管理方法を学ぶ「簿記」や、パソコンによる事務処理、販売促進や商品開発等を学び、商業に関する資格にもたくさん合格しました。さらに授業の実習では、模擬取引や会社経営を体験しました。

高校卒業後は、合格した資格を活かして、4年制大学に進学したいと考えています。資格に合格していれば、筆記試験の免除や入学金・授業料の免除がある大学・専門学校があります。資格は、就職にも、進学にも有利ですよ。